

所得基準

入居者及び同居者の所得の合計月額が158,000円以上の世帯がご入居いただけます。
うち、家賃減額を受けられるのは487,000円以下の世帯です。

所得の合計月額の算出方法 公営住宅法で定める所得基準の計算方法は次の通りです。

$$\left(\begin{array}{l} \text{本人の所得金額 (円)} \\ + \\ \text{家族の所得金額 (円)} \end{array} \right) - \begin{array}{l} \text{親族控除額 (38万円} \times \text{人数)} \\ - \text{特別控除額} \\ \text{(下記該当分を)} \end{array} = \begin{array}{l} \text{所得の} \\ \text{合計月額} \end{array}$$

12ヶ月

| 控除の種類 | 控除の内容 | 控除金額 |
|-------------|---|----------|
| 1 親族控除 | 入居しようとする親族（本人を除く）及び遠隔地扶養親族 | 380,000円 |
| 2 老人控除対象配偶者 | 所得税法の控除対象配偶者のうち年齢70歳以上の人 | 100,000円 |
| 3 老人扶養控除 | 所得税法の扶養親族のうち年齢70歳以上の人 | 100,000円 |
| 4 特定扶養親族控除 | 所得税法の扶養親族のうち年齢16歳以上23歳未満の人 | 250,000円 |
| 5 寡婦・寡夫控除 | 所得がある寡婦または寡夫。但し、その所得が27万円未満のときは、その所得額のみ控除 | 270,000円 |
| 6 障害者控除 | 障がい者の方がいるとき | 270,000円 |
| 7 特別障害者控除 | 特別障がい者の方がいるとき | 400,000円 |

※控除の種類2～7は市区町村発行の課税（所得）証明書又は、源泉徴収票の扶養控除の欄でご確認ください。

■所得の計算方法（概略）

所得金額・・・給与収入の方：源泉徴収票の給与所得控除後の欄、確定申告の方：確定申告書の所得金額

例

令和●年分 給与所得の源泉徴収票

| | | | |
|-------------|-----------------------------|---------------------------|-------------------|
| 支払を受ける者 | 住所又は居所 自分の住所 | 氏名 キョウヨタロウ 給与太郎 | (受給者番号) 1011 |
| 種別 | 支払金額 | 給与所得控除後の金額 | 所得控除の額の合計額 |
| 給与・賞与 | 7,000,000 | 5,100,000 | 2,220,000 |
| 源泉徴収税額 | | | 194,500 |
| 控除対象配偶者の有無等 | 配偶者特別控除の額 | 控除対象扶養親族の額 | 社会保険料等の金額 |
| 有 | 1 | 1 | 780,000 |
| 国民年金保険料等の金額 | 国民年金保険料等の金額 | 介護医療保険料等の金額 | 国民年金保険料等の金額 |
| 180,000 | 180,000 | 50,000 | 100,000 |
| 中途退社・退職 | 受給者生年月日 | 就職 | 退職 |
| | * 40 4 1 | | |
| 支払者 | 住所(居所)又は所在地 会社の住所 | 氏名又は名称 会社名 | (電話) 03-0000-0000 |

例：本人、妻、小学生（10歳）、母（72歳）の4人家族の場合
給与の源泉徴収票の②給与所得控除後の金額をみます。

②給与所得控除後の金額 5,100,000
親族控除（本人を含まない為3人×380,000） - 1,140,000
老人扶養控除（母親が72歳の為 100,000） - 100,000

3,860,000

12ヶ月

= 321,666